RESONAC

水道施設コンクリート構造物の補修・延命化

リペアガード工法

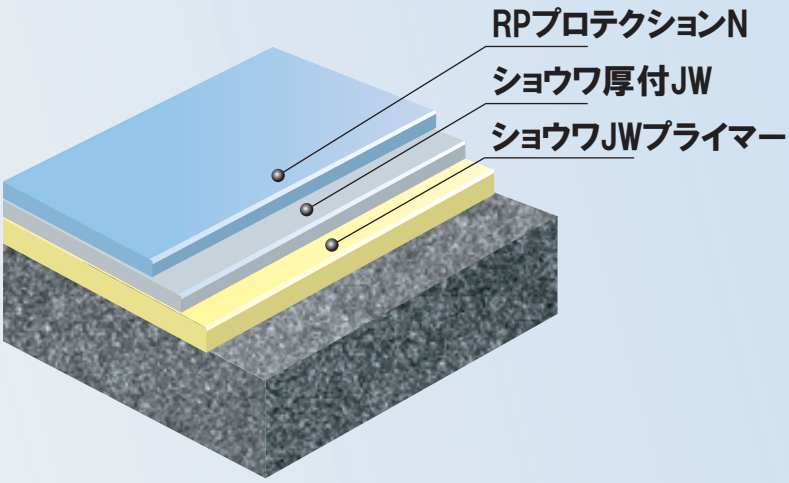
リペアガード工法は、厚生労働省令水質基準に対応したポリマーセメントモルタルとけい酸塩系含浸材を併用した躯体延命化工法です。躯体への透水量が低減するため、塩素等の劣化因子の影響を抑制し躯体を長期的に保護します。

標準仕様

	使用材料	用途	荷姿	使用量	施工方法
①	ショウワJWプライマー	吸水調整材	18kg/缶	0.15kg/㎡（3倍液）	ローラー又は刷毛
②	ショウワ厚付JW	断面修復材	25kg/袋	19.3kg/㎡(10㎜厚)※	コテ塗り
③	RPプロテクションN	表面含浸材	15ℓ・5ℓ/缶	0.2ℓ（0.24kg）/㎡	噴霧器又はローラー

※適応塗厚　3～30㎜

使用材料は厚生労働省水質基準に対応しています。



ショウワ厚付JW性能

項目		試験結果
曲げ強度※1	材齢28日	12.5N/㎟
圧縮強度※1	材齢28日	55.0N/㎟
接着強度※2	材齢28日	2.9N/㎟

※1：JIS R 5201準拠　※2：建研式引張試験機

透水量の比較

項目	透水量（g）
厚付JW	5.93
厚付JW＋RPプロテクションN	0.27

試験場所：当社試験室　試験方法：JIS A 1404　0.29MPa　1時間

RPプロテクションN性能

項目	試験結果
中性化抑制率※	67%

※JSCE-K 572準拠

Resonac Kenzai Corporation

施　工　方　法

1 劣化部除去

脆弱部分、油分、ゴミ等を除去し健全なコンクリート面を露出させてください。

2 プライマー塗布

施工面に「ショウワJWプライマー」の3倍液をローラー、刷毛等で均一に塗布してください。

3 混練

容器に計量した水を入れ「ショウワ厚付JW」を徐々に加えながらハンドミキサー等で3分間混練してください。

4 断面修復材塗り付け

最初に3～5mm程度でしごき塗りをしてください。その後の塗り重ねは下層がある程度硬化してきた（材料が動かない状態）後に行ってください。塗り厚さの目安は、一日あたり30mmとして、5～10mmの間で塗り重ねて下さい。
次工程に移るまで7日程度養生をしてください。

5 含浸材塗布

・施工面の含水率が5～7%であることを確認し「RPプロテクションN」をローラー・刷毛・噴霧器など を用いて所定量（0.2ℓ/㎡）を塗布してください。

※1回で所定量を塗布できない場合は、数回に分けて塗布してください。
塗布後30~60分間は乾燥しないように湿潤状態を保つようにしてください。乾燥する恐れがある場合は噴霧器等で適度に散水を行ってください。60分程度養生をした後に高圧洗浄機、ブラシ等で表面の余剰成分を除去してください。余剰分が残存していると白化する場合があります。

【施工上の注意】
◇気温が5℃以下35℃以上、湿度が85%以上の場合は施工を中止するか、適当な施工改善処置を行ってください。
◇施工中及び施工後、乾燥前に降雨・降雪の恐れがある場合は施工を中止してください。
◇取り扱い時は保護具（保護手袋・保護メガネ・保護マスク等）を着用してください。

【応急処置】
◇吸引した場合：新鮮な空気の場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
◇皮膚に付着した場合：直ちに多量の水で洗い流してください。皮膚刺激が続く場合医師の診断を受けてください。
◇眼に入った場合：直ちに瞼を開いた状態で、多量の水か必要な場合は洗浄液を用いて5分間以上洗いながしてください。不快感が続く場合は、医師の診断を受けてください。
◇飲み込んだ場合：水で口をすすいでください。被災者に多量の水を少しずつ飲ませてください。直ちに医師の診断を受けてください。

【保管上の注意】
◇凍結や直射日光を避けるために必ず室内（5℃～40℃）に保管してください。
◇製品は使用期限内に使い切ってください。
・ショウワJWプライマー：製造から1年以内
・ショウワ厚付JW：製造から4ヶ月以内
・RPプロテクションN：製造から3ヶ月以内

【輸送上の注意】
◇運搬に際しては内容物の漏れがないことを確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行なってください。

【廃棄上の注意】
◇使用済みの内容物や容器については、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。

【データ等記載内容についてのご注意】
◇記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値等に基づくもので保証値ではありません。
◇ご使用に際しては、事前にテストを行い、使用目的に適合するかを確認してください。

記載内容は2024年〇月現在のものです。製品改良のため断りなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
取り扱う前に「施工要領書」をご確認ください。また安全上の注意事項の詳細については各製品の「SDS」をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部
〒221 -8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL（045 ）444-1691
FAX（045 ）444-1699
https://www.rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL（022）742-5077	FAX（022）291-1911
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL（052）249-3151	FAX（052）249-3152
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL（06）6100-2202	FAX（06）6100-1232
■福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-17-1	TEL（092）577-1205	FAX（092）577-1206
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL（03）3881-5001	FAX（03）3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL（022）231-2070	FAX（022）231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市西区十方町172	TEL（052）501-2421	FAX（052）501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL（072）641-6399	FAX（072）641-6401

［■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所］